

抗がん剤治療情報提供書利用例

抗がん剤治療情報提供書

ID 0000000000 患者氏名 日赤良夫

①実施しているレジメ(レジメ登録No レジメ登録No 033-3 EC療法)

②レジメの実施状況
2コース目

③抗悪性腫瘍薬等の投与
体表面積 1.5 m²→エピルピシン 135 mg シクロホスファミド 900 mg

④前コースでの主な有害事象(副作用)の発現状況(GTCAE v5.0):該当する箇所に■チェックされます。
血液・生化学検査結果は処方せんを参照してください。

有害事象	該当なし	グレード1	グレード2	グレード3
悪心(吐き気)	☐	☐ 食事量に影響のない食欲低下がある。	☒ 明らかな体重減少(1kg程度以上)や脱水はない。食事量は減少する。	☐ 食事量や飲水量が十分でない。入院して点滴治療等が必要である。
嘔吐	☐	☐ 症状が軽く、経過をみる事が可能である。	☒ 外来での点滴治療や内服治療が必要である。	☐ 入院して点滴治療等が必要である。
口腔粘膜炎(口内炎)	☒	☐ 症状が軽く、経過をみる事が可能である。	☐ 痛みや潰瘍がある。食事内容は症状に合わせる必要はない。	☐ 痛みがあり、食事が取れない。
味覚障害	☐	☐ 症状が軽く、経過をみる事が可能である。	☐ 症状が軽く、経過をみる事が可能である。	☐ 症状が軽く、経過をみる事が可能である。
便秘	☐	☐ 普段と比べて排便回数が1日3回の範囲内で増える。	☐ 普段と比べて排便回数が1日4-6回増える。日常生活に影響は少ない。	☐ 普段と比べて排便回数が1日7回以上に増える。日常生活に影響がある。
下痢	☒	☐ 普段と比べて排便回数が1日3回の範囲内で増える。	☐ 普段と比べて排便回数が1日4-6回増える。日常生活に影響は少ない。	☐ 普段と比べて排便回数が1日7回以上に増える。日常生活に影響がある。
倦怠感	☒	☐ 軽いだるさがある。	☐ 中程度のだるさがあるが、日常生活に影響は少ない。	☐ 強いだるさがあり、日常生活に影響がある。
関節痛	☒	☐ 軽い痛みがある。	☐ 中程度の痛みがあるが、日常生活に影響は少ない。	☐ 強い痛みがあり、日常生活に影響がある。
筋肉痛	☒	☐ 軽い痛みがある。	☐ 中程度の痛みがあるが、日常生活に影響は少ない。	☐ 強い痛みがあり、日常生活に影響がある。
末梢性感覚ニューロパチー(手足のしびれ)	☒	☐ 症状がない。	☐ 中程度の症状があるが、日常生活に影響は少ない。	☐ 強い症状があり、日常生活に影響がある。

今後上記のグレード3、症状が辛いグレード2に該当する場合や38度の発熱が続く場合は医師へ連絡してください。

⑤その他 医学・薬学的管理上必要な事項
グレード2の嘔吐が1日あったため、本日眠前から制吐剤としてオランザピン 5mg錠が追加されています。眠気が出る事があります。

前コースでの有害事象(副作用)を考慮し、医師が対応した内容等が記載されます。

前コースでの有害事象(副作用)の発現状況が記載されます。今回、自宅療養中に表にあるグレード3、症状が辛いグレード2に該当する場合や38度の発熱が続く場合は医師に連絡するように患者に説明してあります。

対象レジメは当院ホームページ内の地域医療連携⇒薬一薬連携⇒抗がん剤治療情報提供書を受け取られた院外調剤薬局の方々へ⇒■レジメ登録No 内にあります。
(例のレジメの場合は■レジメ登録No 000-050 内にあります。下図参照)

今回のレジメのコースが記載されます。(例では2コース目を実施しています。)

前コースでの有害事象(副作用)の発現状況が記載されます。今回、自宅療養中に表にあるグレード3、症状が辛いグレード2に該当する場合や38度の発熱が続く場合は医師に連絡するように患者に説明してあります。

受け取られた院外調剤薬局の方々へにあります。

さいたま赤十字病院 薬剤部 日赤良夫 印